

令和4年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

養護に関する科目

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから3ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 「中学校学習指導要領(平成29年告示) 第1章 総則」の「第1 中学校教育の基本と教育課程の役割 2(3)」について、次の①～⑤に適する語句を書きなさい。

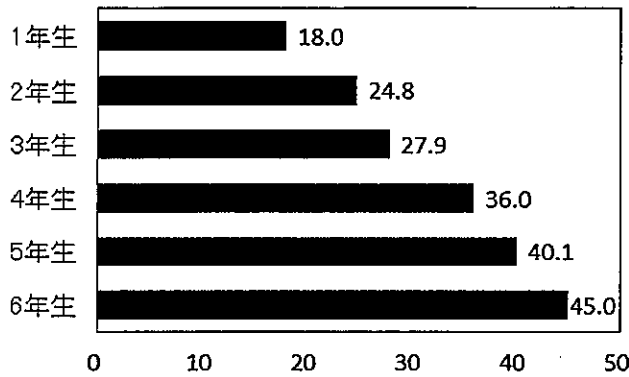
2 定期健康診断について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 下の表は、「児童生徒等の健康診断マニュアル(平成27年度改訂)」を踏まえ、定期健康診断の結果の活用についてまとめたものである。①、②に適する語句を書きなさい。また、(ア)、(イ)に具体的な活用方法を書きなさい。

	活用の種類	具体的な活用方法
保健管理	心身の健康における活用	(ア)
	環境の管理における活用	(イ)
保健教育	教科指導における活用	体育・保健体育等の教科指導に活用する。
	① における活用	望ましい集団活動を通して、児童生徒等の心身の健康を増進し健全な生活態度を育成するために保健指導等に活用する。
	その他の指導における活用	健康診断結果等でスクリーニングされた個々の健康問題に対して、定期的かつ継続的に、健康観察・保健指導・健康相談を行う。
組織活動	② における活用	学校における健康問題を研究協議し、健康づくりを推進する組織として重要である。 様々な健康問題に適切に対処するため、家庭、地域社会等の教育力を充実する観点から、学校と家庭、地域社会を結ぶ組織として機能させることが必要である。
	関係機関との連携	生涯にわたっての健康づくりを考えたとき、学校保健は地域保健等と密接な関わりを持っていることから、地域の関係機関等との連携を図ることが大切である。

(2) 下の図はA小学校の定期健康診断の視力検査結果について、表したものである。後の①、②の問いに答えなさい。

図 令和元年度 学年別裸眼視力1.0未満児童の割合(%)



① この図から読み取れるA小学校の課題を書きなさい。

② A小学校では、ICT端末の利用による視力への影響が心配されるため、担任が保護者懇談会で説明を行い、その際活用する啓発資料を養護教諭が提供することとなった。提供する資料の内容として、ICT端末を使うときの健康面の留意点を4つ書きなさい。

3 「学校環境衛生基準(令和3年4月1日施行)」について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 「教室等の環境に係る学校環境衛生基準」の一部について、次の①～④に適する語句を書きなさい。

検査項目		基準
保温等 換気及び び	換気	換気の基準として、(①)は、(②)ppm以下であることが望ましい。
	(③)	10ppm以下であること。
	(④)	0.06 ppm以下であることが望ましい。

(2) 「日常における環境衛生に係る学校環境衛生基準」について、次の①～④に適する語句を書きなさい。

検査項目		基準
教室等の 環境	換気	外部から教室に入ったとき、(①)や(②)がないこと。
		換気が適切に行われていること。
	明るさ・まぶしさ	(③)面や(④)等の文字、図形等がよく見える明るさがあること。
		(③)面、(④)面及びその周辺に見え方を邪魔するまぶしさがないこと。
	(③)面に光るような箇所がないこと。	

(3) 揮発性有機化合物の臨時検査が必要となるのはどんなときか、2つ書きなさい。

4 学校において予防すべき感染症について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 次の文は「学校保健安全法」の一部である。①、②に適する語句を書きなさい。

(出席停止)

第十九条 ① は、感染症にかかっている、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、出席を停止させることができる。

(臨時休業)

第二十条 ② は、感染症の予防上必要があるときは、臨時に、学校の全部又は一部の休業を行うことができる。

(2) 「学校保健安全法施行規則第十九条」に記載されている流行性耳下腺炎における、出席停止の期間の基準を書きなさい。

(3) 「学校保健安全法施行規則第二十条」に記載されている出席停止の報告事項の一～五の中から、報告事項を3つ書きなさい。

5 学校における疾病管理について、次の(1)～(2)の問いに答えなさい。

(1) B小学校では、児童が食物アレルギーを発症した際の緊急時対応に関して、養護教諭が教職員研修を計画することとなった。次の①～③の問いに答えなさい。

① 緊急性が高いと判断するアレルギーの症状について、全身の症状、呼吸器の症状、消化器の症状を2つずつ書きなさい。

② エピペン[®]の作用を書きなさい。

③ エピペン[®]を注射する部位を書きなさい。

(2) B小学校では、牛乳を含んだ食品を摂取するとアレルギー症状が出る1年生が入学してきた。この児童に関する養護教諭の対応について、次の①、②の問いに答えなさい。

① 当該児童に対して行う個別指導の内容を3つ書きなさい。

② 当該児童と同じ学級に在籍する他の児童に対して、食物アレルギーについて説明する際の留意点を2つ書きなさい。

養護 解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
---------	-------	------	--	----	--

(4年)

1

①		②		③	
④		⑤			

2

(1)	①		②	
	(ア)			
	(イ)			
(2)	①			
	②	.		
		.		
		.		
.				

3

(1)	①		②		③		④	
(2)	①		②		③		④	
(3)	.							
	.							

養 護 解 答 用 紙	2 枚 中 の 2	受 験 番 号		氏 名	
-------------	-----------	---------	--	-----	--

(4年)

4

(1)	①		②	
(2)				
(3)				

5

(1)	①	全身の症状		
		呼吸器の症状		
		消化器の症状		
(2)	①			
	②			

以下はあくまでも解答の一例です。

養護解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(4年)
--------	-------	------	----	------

1

(1)	①	発達	②	教育活動全体	③	スポーツライフ	15点
	④	食育の推進	⑤	体力の向上 (各3点×5=15点)			

2

(1)	①	特別活動	②	学校保健委員会 (各3点×2=6点)	
	(ア)	健康診断結果等から児童生徒等の健康課題を把握し、共通理解を図り、学校保健計画の立案に役立てる。 または 配慮を要する児童生徒等について把握するとともに、個々の配慮事項についての共通理解を図り、学習・運動・学校行事等について、個々に応じた措置(軽減、停止等)を行う。			
	(イ)	健康診断結果等から、机・いすの適正、低視力者に対する座席の変更など必要な配慮を行い、学習環境を整える。 など (各7点×2=14点)			
(2)	①	令和元年度の「裸眼視力1.0未満の者」の割合は、学年が進むにつれて高くなる傾向にある。 など (7点)			
	②	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT端末を使うときは姿勢をよくして、ICT端末は目から30cm以上離して見る。 など (机と椅子の高さを正しく合わせる。) ・30分に1回は、20秒以上画面から目を離す。 など ・自分の目を大切に、時間を決めて遠くを見たり、目が乾かないようにまばたきをしたりする。 など ・部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを調整する。 など (各6点×4=24点) 			

51点

3

(1)	①	二酸化炭素	②	1500	③	一酸化炭素	④	二酸化窒素 (各4点×4=16点)
(2)	①	不快な刺激	②	臭気	③	黒板	④	机上 (各4点×4=16点)
(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校施設の新築・改築・改修を行ったとき ・机、いす、コンピュータ等の新たな学校用備品の搬入を行ったとき (各6点×2=12点) 							

44点

以下はあくまでも解答の一例です。

養護解答用紙	2枚中の2	受験 番号	氏 名	(4年)
--------	-------	----------	--------	------

4

(1)	① 校長	② 学校の設置者	(各4点×2=8点)
(2)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後五日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで。(8点)		
(3)	・学校の名称 ・出席を停止させた理由及び期間 ・出席を停止させた児童生徒等の学年別人員数	・出席停止を指示した年月日 ・その他参考となる事項	以上から3つ (各4点×3=12点)

28点

5

(1)	①	全身の症状	ぐったり 意識がもうろう 尿や便を漏らす 脈が触れにくい 唇や爪が青白い	などから2つ
		呼吸器の症状	喉や胸が締め付けられる 声がかすれる 犬が吠えるようなせき 息がしにくい 持続する強いせき込み ゼーゼーする呼吸	などから2つ
		消化器の症状	我慢できない腹痛	繰り返して吐き続ける など (各4点×6=24点)
(2)	②	・血圧を上昇させる作用 5点		
		・太ももの外側 5点		
	①	・牛乳や牛乳の入った食べ物は、アレルギーの原因となるので食べないようにすること。 など		
		・牛乳が入っているかわからないときは担任の先生などに聞くこと。 など		
		・皮膚に赤いぼつぼつやかゆみなどの症状が出たときは、すぐに周りの大人に伝えるか、保健室へ来るようにすること。 など (6点×3=18点)		
②	・児童の発達段階を考慮すること など			
	・当事者である児童と保護者の意向を踏まえること など (各5点×2=10点)			

62点